

学問の老舗
京都の私学



挑戦する私学

第17回私学フォーラム

— 期待されるこれからの私学教育 —

《第39回》
京都私立
中学・高校展
開催中
8/30(土)・31(日)

2025年 8月31日(日) 13:30~15:30
(開場 12:30)



京都市勤業館

みやこめっせ 3階展示場A面・東側入口

【交通】地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分

市バス「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」または「東山二条」下車

※裏面地図参照

総合司会

佐藤 彩加 (KBS京都アナウンサー)

入場無料

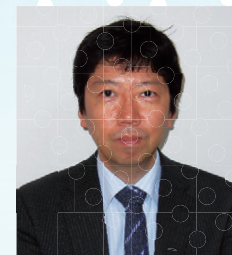
教育講演会

師匠が語る弟子、藤井聡太の学び方

— 親や指導者がどう子供に接すべきか —

杉本 昌隆氏 (将棋棋士八段)

1968年11月生まれ。愛知県名古屋市出身。1990年四段。以降、昇格を重ね、2019年八段。2001年5月、第20回朝日オープン将棋選手権準優勝。2008年「NHK将棋講座」の講師を務める。本格派振り飛車党で、特に相振り飛車については棋界きっての研究者として知られている。将棋の戦術書の著作は20冊以上になる。2019年3月、第77期C級1組順位戦で9勝1敗の好成績でB級2組へ復帰昇級。藤井聡太七段(当時)と師弟同時昇級の期待が掛かり大きな話題になった。50代の棋士の昇級は将棋界では13年ぶり。Cクラスでは平成以降初。「中年の星」と称される。2022年公式戦通算600勝達成、棋界57人目となる「将棋栄誉賞」受賞。2024年名古屋市文化芸術特別表彰「金シャチ賞」受賞第1号。トーナメントプロであると同時に執筆活動、テレビ出演、講演等もこなす。門下に藤井聡太竜王・名人、室田伊緒女流三段がいる。



主な著書

『弟子・藤井聡太の学び方』、『悔しがる力』、『弟子・藤井聡太が教えてくれた99のこと』、『藤井聡太は、こう考える』(いずれもPHP研究所)、『師匠はつらいよ 藤井聡太のいる日常』(文藝春秋)、『天才少年棋士を育てた杉本師匠! 将棋の「しょ」の字も知らない私を、将棋ができるようにしてください!!!』(ソレイユ出版)、その他多数。

